

「飛び出す市長！～草加の今と未来を語り合いませんか～」 を開催しました【新田西部地区・草加安行地区】

だれもが幸せなまちの実現に向け、市長自ら市役所を飛び出し、市の現状の理解を深めていただくとともに、市民の皆様の声を聴き、対話の力で草加を前進させるための意見交換会を実施しました。

- 【開催日時】 令和7年11月25日（火） 午後7時から午後8時45分
【開催場所】 原町コミュニティセンター
【テーマ】 「草加の今と未来、草加の魅力と課題は何か」
【参加者数】 34名



○参加者からの主なご意見

<子育て・教育・こどもの活動について>

- ・「こどもまんなかそうか」はよい。勤務する学校でこどもがキャッチボール中に球を取り損ねて窓ガラスを割ってしまった。投げる向きに気を付ければ防げた。小さいころにそういった経験をしていれば防げたかもしれない。そのような経験は必要だと思う。
- ・少年野球のコーチをやっている。公園でのキャッチボール実現をぜひ進めてほしい。
- ・こどもまんなか大賛成。もっとこどもの意見を聴くべき。
- ・地域の子ども会はあってもよい。こどもだけの協議会があってもいい。運営維持を任せられるとよいかも。
- ・図書館にこども用の本が少ない。ほかの地域と比べると少ない。こどもたち用の本がもっとあるとよい。
- ・共働き家庭も多く、有事の際にこどもたちをどうするか、不安に思う。同じ思いを持つ人は多いだろう。ぜひ、松原地域でも同様の会を開催してほしい。
- ・少年野球連盟、スポーツ少年団と野球チームがある。市内4か所の公園はどのような話し合いをして開放していく予定か教えてほしい。
- ・グラウンド・ゴルフの高年者がのけ者にならないか、こどもが安心して公園でボール遊びができるようになるまでの、これからの取り組みのプランを教えてほしい。
- ・市内の野球はスポーツ協会と協力しながら、年1回中学校の子を対象とした野球教室を展開している。昔はいろいろな場所で遊んでいた記憶がある。今は限られた場所で限られたものしかできなくなっていて、良いことや悪いことの判断がつけられなくなっているのも現状だと思う。

<医療について>

- ・市立病院の個室料金は民間病院と比べると安いので、少し上げてもよいのでは。
- ・市立病院は現在二次医療機関となっているため、紹介状がないと受診できないのか。簡単な診療はしないまたは金額が上がるとのことだが、旧制度のようにならないのか。
- ・休日当番医について、コロナやインフルなど流行っている時期だけでもいいから、日に1か所だけでなく、もう1か所など増やすことはできないか。特に内科と小児科。近所の病院が当番医となると、その近所で大渋滞となっていた。二次的な問題が生じている。

<地域コミュニティ・防犯等について>

- ・町会のDX化を進めたいと思っている。高齢者向けにLINE講座を実施予定。高齢者にタブレットの配布はできないか？
- ・町会自治会の衰退はどこも共通事項かと思うが、獨協大学前<草加松原>駅西口エリアはインフラ整備が進んでいるのは喜ばしいが、ベッドタウンであることは変わらない。新規住宅には新しい人が入ってきているが、地域コミュニティの形成には難しさがあり、また、団地の建て替えに伴い、団地コミュニティもある程度リセットされてしまっている。
- ・この周辺には商店街もない。防犯カメラの設置状況は？もし設置されていないなら、こちらの方にも設置してほしい。

<公園・施設整備について>

- ・青柳の野球場について、老朽化が進んでいるが、改修の予定はあるのか。なければ、改修した方がよいと思う。
- ・ナイター設備（水銀灯）をLED化できないか？（水銀灯の照明が）生産もされていない現状もあるため、玉切れの際には夜にグラウンドが使いえなくなってしまうかも。
- ・新栄町町会からの要望。市は公園へのトイレの設置を年1か所新設しているとのことだが、そのスピードを速めてほしい。